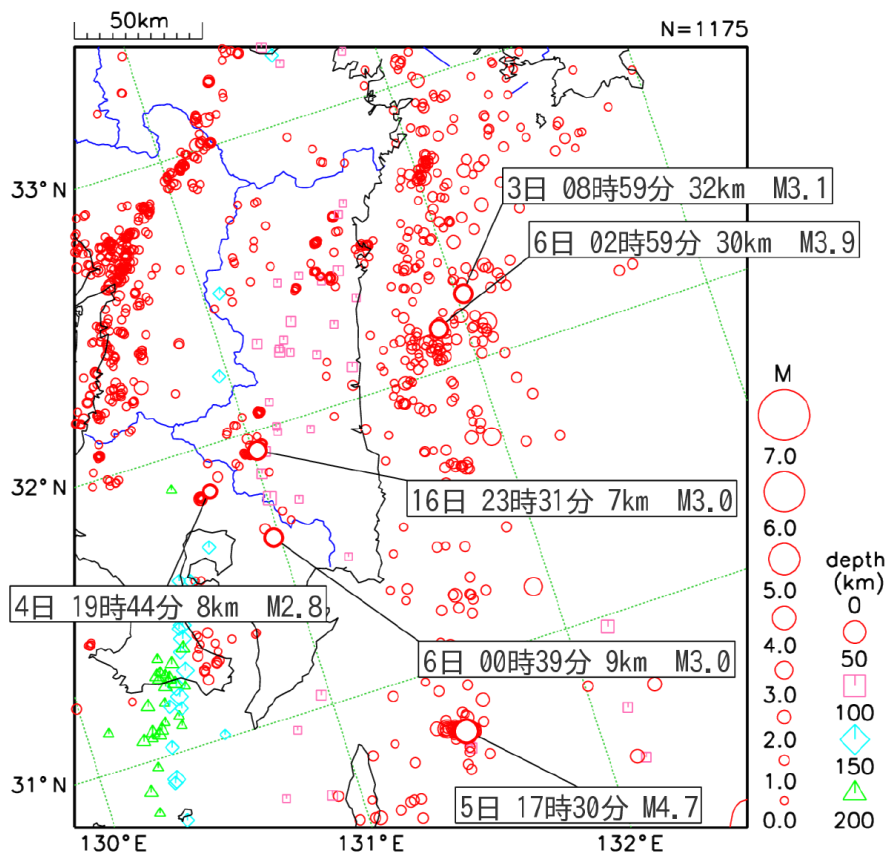


宮崎県の地震活動概況（2024年2月）

令和6年3月12日
宮崎地方気象台

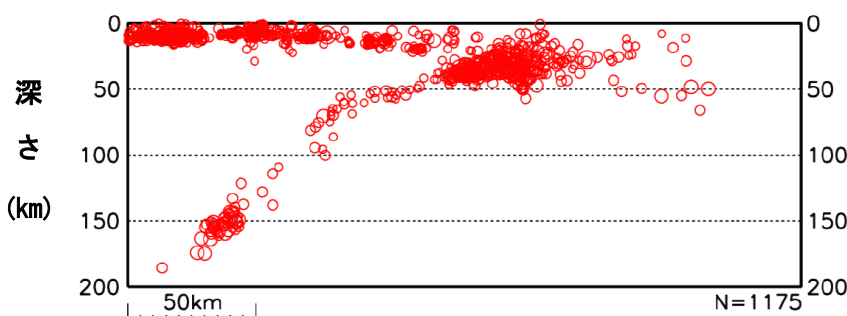
【地震活動の概要】

2月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は8回（1月は3回）でした。



震央分布図（2024年2月1日～29日、M0.0以上、深さ200km以浅）

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。21日に愛媛県南予で発生した地震、26日に伊予灘で発生した地震については範囲外です。



断面図（震央分布図の投影、深さ200km以浅）

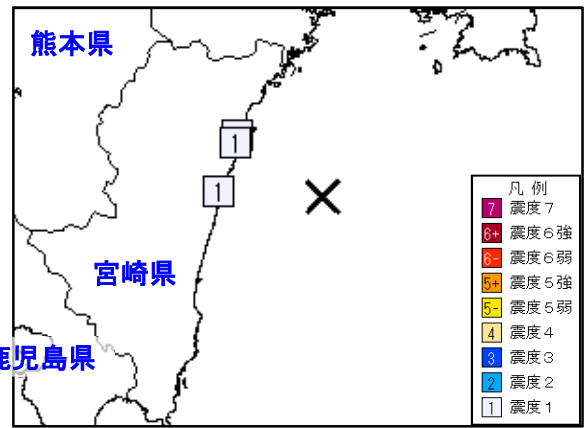
国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

3日、6日 日向灘を震源とする地震

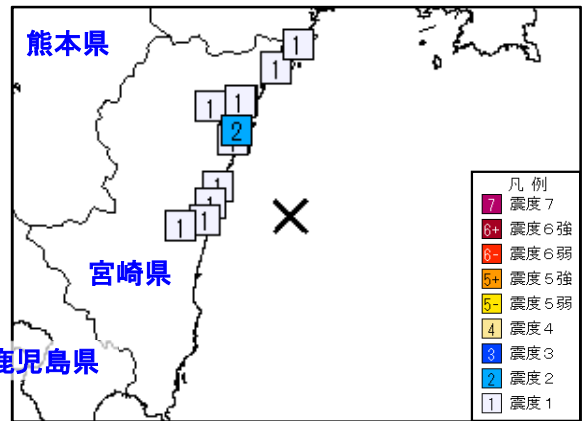
3日 08時59分に発生したM3.1の地震（深さ32km、今回の地震①）により、宮崎県の日向市、都農町、門川町で震度1を観測しました。また、6日02時59分に発生したM3.9の地震（深さ30km、今回の地震②）により、宮崎県門川町で震度2を観測したほか、宮崎県、大分県で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震源付近（図3領域b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2023年11月27日にM3.8の地震（深さ23km、最大震度1）が発生し、県内では、高鍋町、川南町、都農町、門川町で震度1を観測しました。

また、2014年8月29日にはM6.0の地震（深さ18km、最大震度4）が発生し、県内では、宮崎市、高鍋町、川南町、美郷町で震度4を観測しました（図2～4）。



今回の地震① 3日 08時59分 M3.1（観測点別）



今回の地震② 6日 02時59分 M3.9（観測点別）
図1 震度分布図（×：震央）

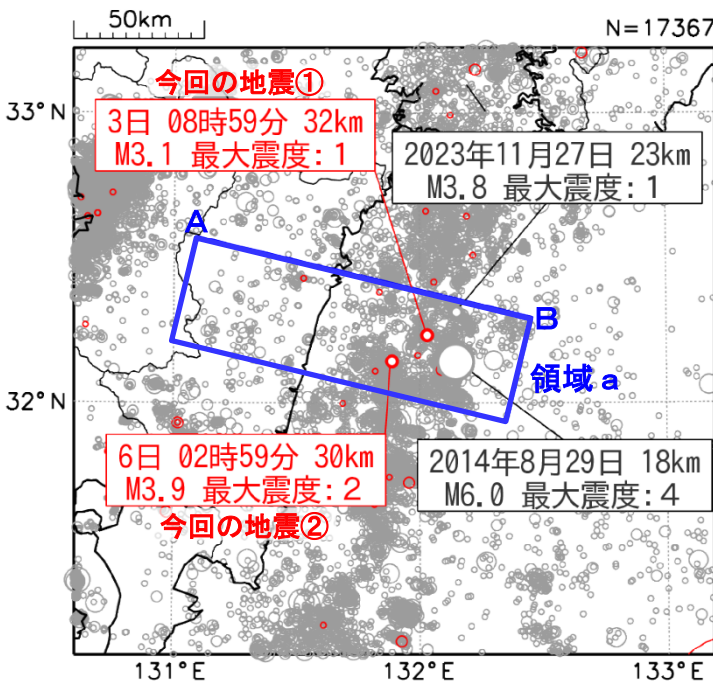


図2 震央分布図

(1997年10月1日～2024年2月29日、深さ0～100km、M≥2.0)

※2024年2月の地震を赤色で表示



図4 図3領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

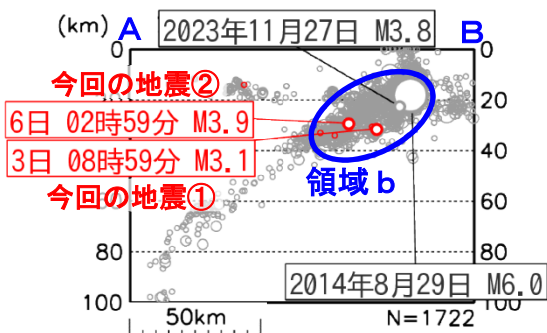


図3 図2領域a内の断面図（A－B投影）

4日 鹿児島県薩摩地方を震源とする地震

4日 19時44分に発生したM2.8の地震（深さ8km）により、宮崎県都城市、鹿児島県霧島市で震度1を観測しました（図5）。

今回の地震の震源付近（図6領域a）は、時々地震活動がみられる領域で、最近では、2021年11月29日にM2.9の地震（深さ2km、最大震度2）が発生し、県内では、えびの市で震度1を観測しました（図6～7）。

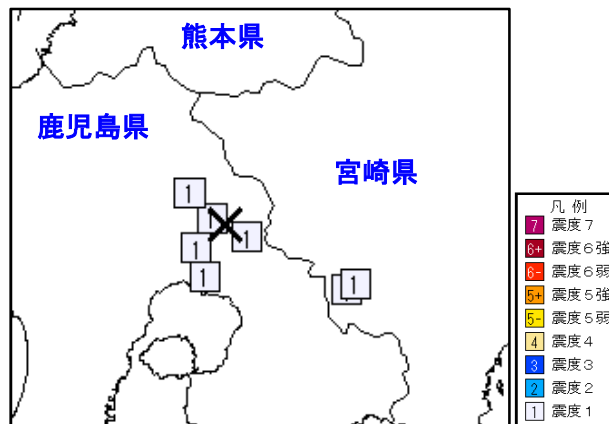


図5 震度分布図（観測点別、×：震央）

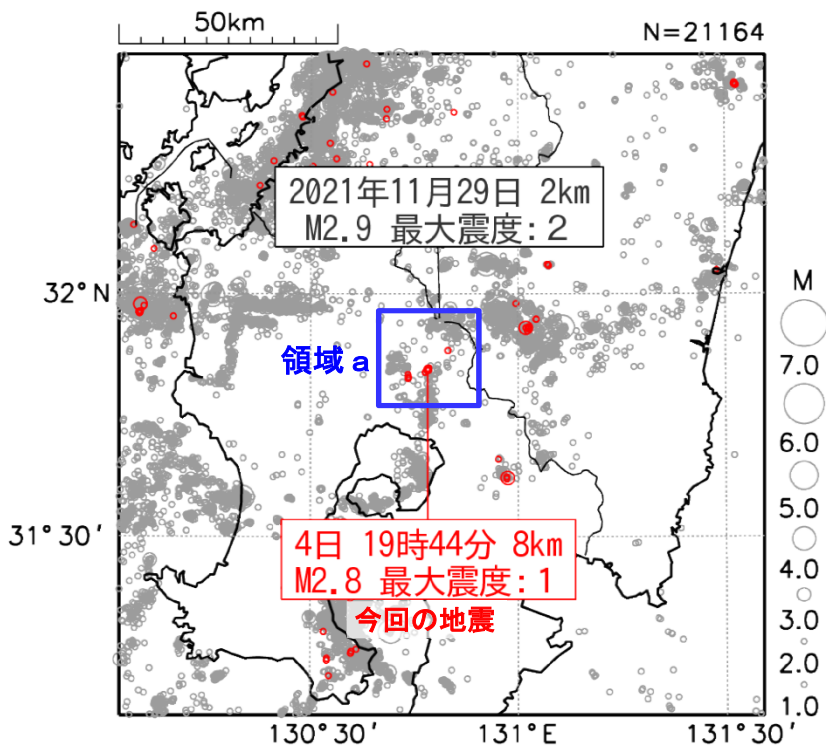


図6 震央分布図

(2000年10月1日～2024年2月29日、深さ0～20km、M≥1.0)

※2024年2月の地震を赤色で表示

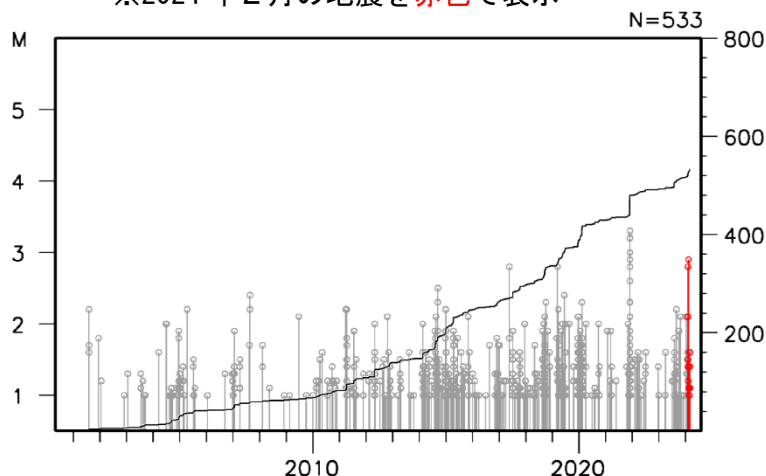


図7 図6領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

5日 大隅半島東方沖を震源とする地震

5日17時30分に発生したM4.7の地震により、鹿児島県の西之表市、肝付町で震度2を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度1を観測しました。県内では、日南市、串間市で震度1を観測しました(図8)。

今回の地震の震央付近(図9領域a)は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2023年8月7日にM5.4の地震が発生し、県内では、串間市で震度3を観測しました(図9~10)。

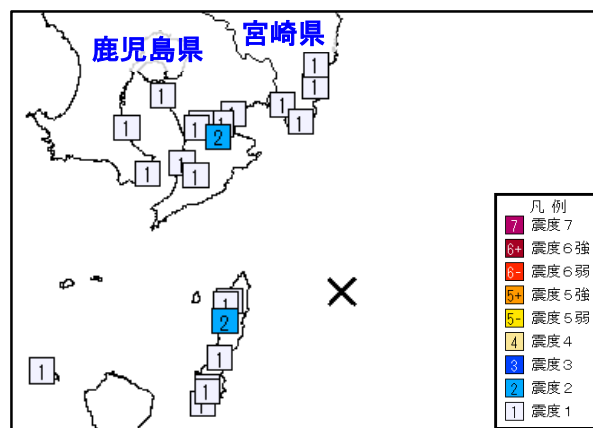


図8 震度分布図 (観測点別、×:震央)

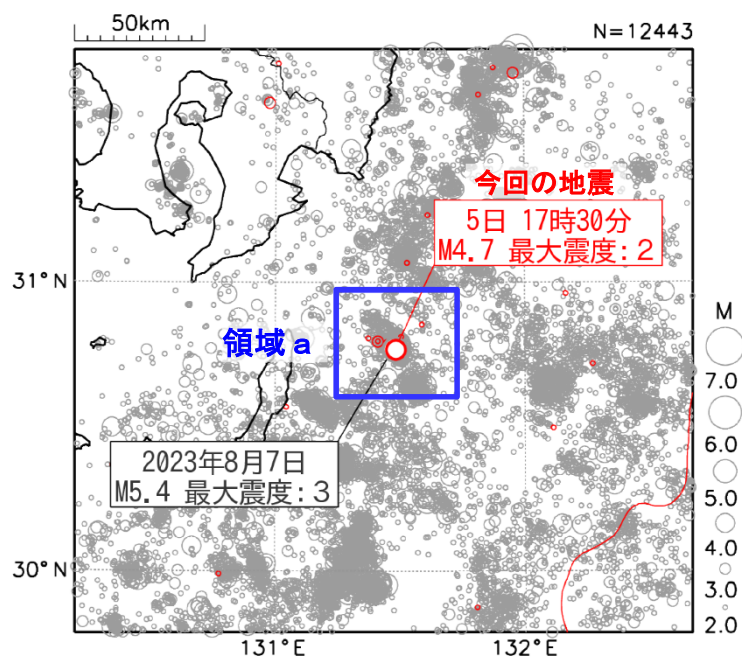


図9 震央分布図

(1997年10月1日~2024年2月29日、
深さ0~100km、M≥2.0)

※2024年2月の地震を赤色で表示

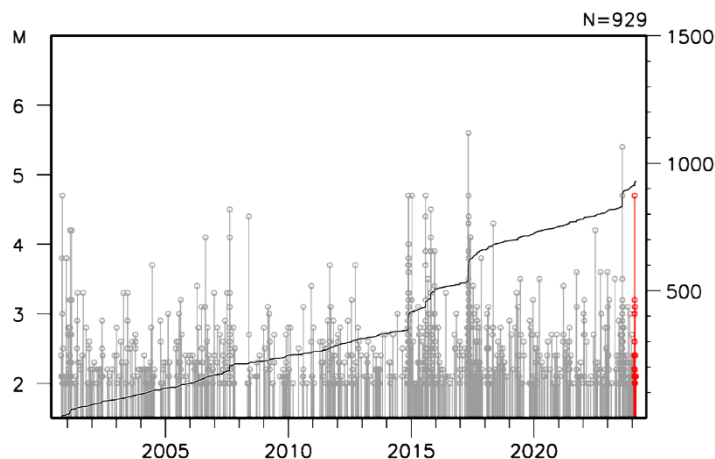


図10 図9領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

6日 鹿児島県大隅地方を震源とする地震

6日 00時39分に発生したM3.0の地震（深さ9km）により、宮崎県都城市で震度2を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度1を観測しました（図11）。

今回の地震の震源付近（図12領域a）は、時々地震活動が見られる領域で、最近では、2022年7月31日に発生したM2.9の地震（深さ7km、最大震度2）により、県内では、都城市で震度2を観測しました（図12～13）。

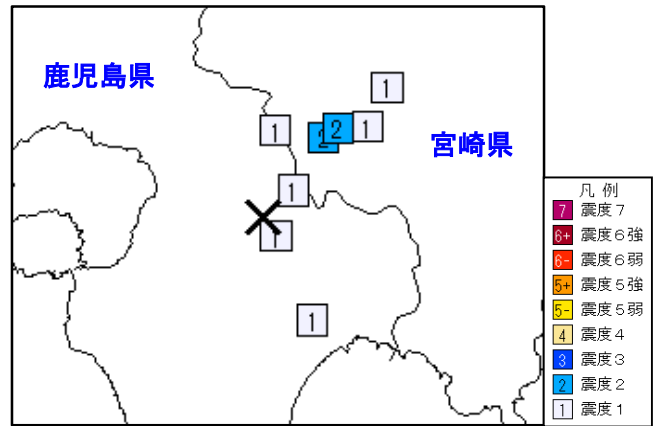


図11 震度分布図 (観測点別、×:震央)

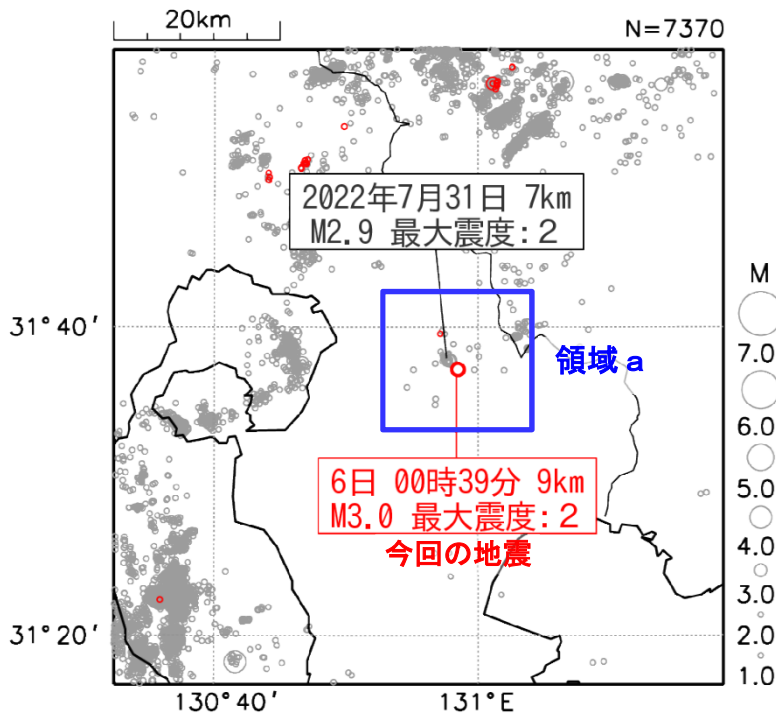


図12 震央分布図

(2000年10月1日~2024年2月29日、深さ0~20km、M≥1.0)

※2024年2月以降の地震を赤色で表示

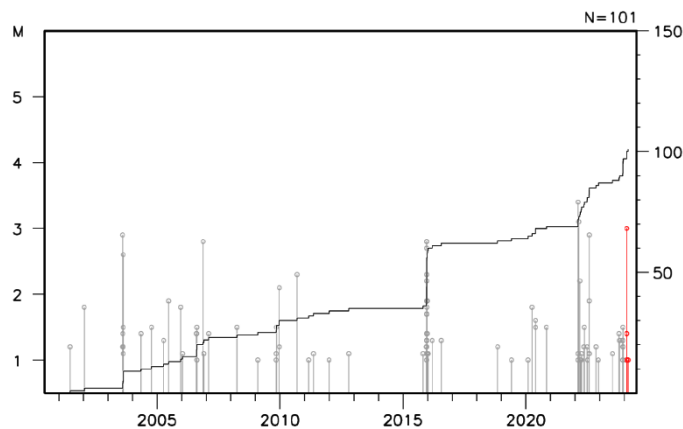


図13 図12領域a内の地震活動経過図および回数積算図

16日 宮崎県南部山沿いを震源とする地震

16日 23時31分に発生したM3.0の地震（深さ7km）により、宮崎県の小林市、高原町で震度2を観測したほか、都城市で震度1を観測しました（図14）。

今回の地震の震源付近（図15領域a）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2023年1月4日にはM2.6の地震（深さ7km、最大震度2）が発生し、小林市で震度2を観測しました（図15～16）。

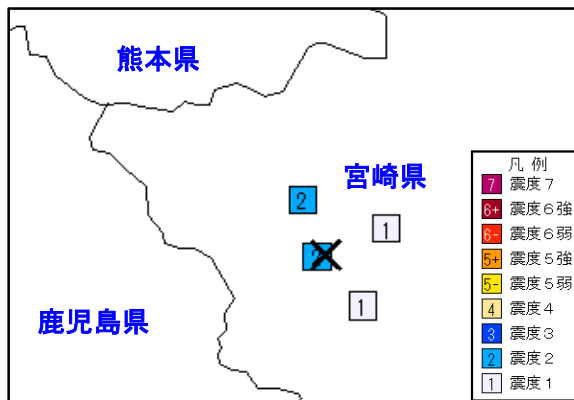


図14 震度分布図 (観測点別、×:震央)

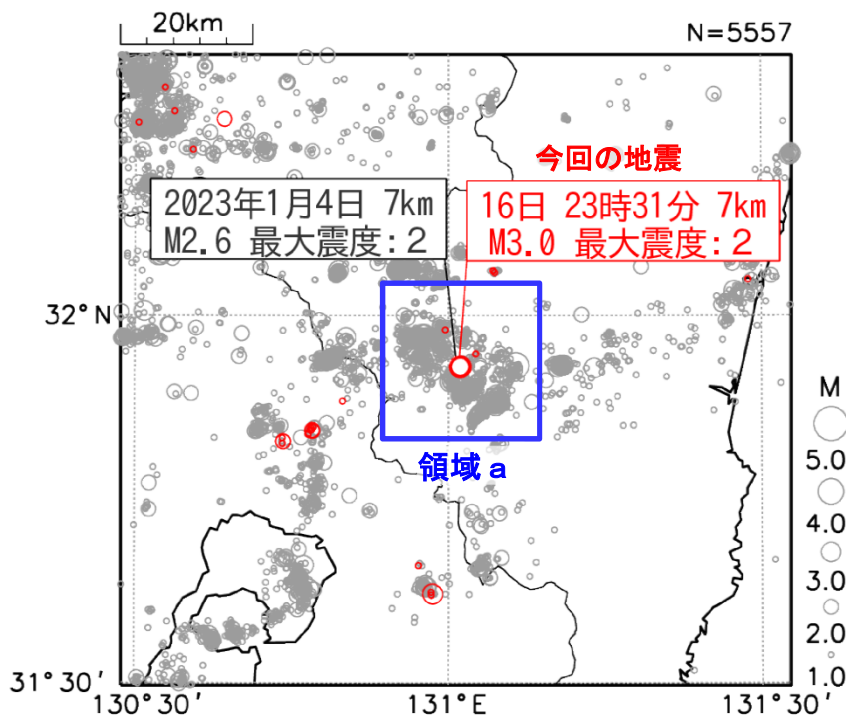


図15 震央分布図
(2000年10月1日~2024年2月29日、
深さ0~20km、M≥1.0)
※2024年2月の地震を赤色で表示

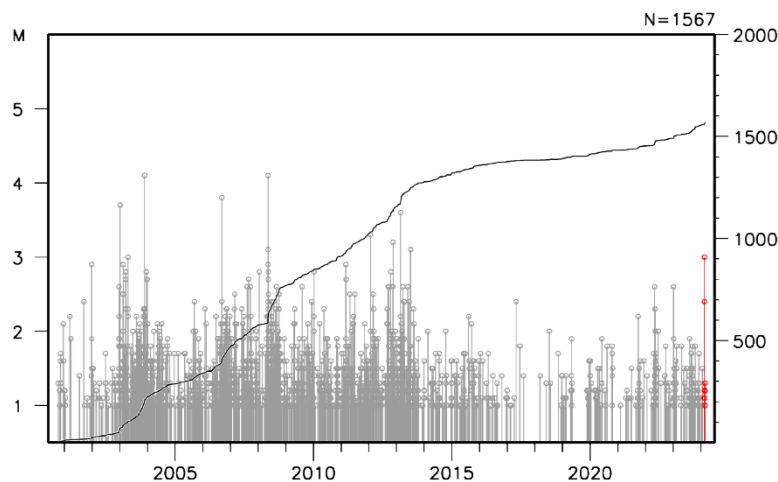


図16 図15領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

21日 愛媛県南予を震源とする地震（1頁震央分布図範囲外）

26日 伊予灘*を震源とする地震（1頁震央分布図範囲外）

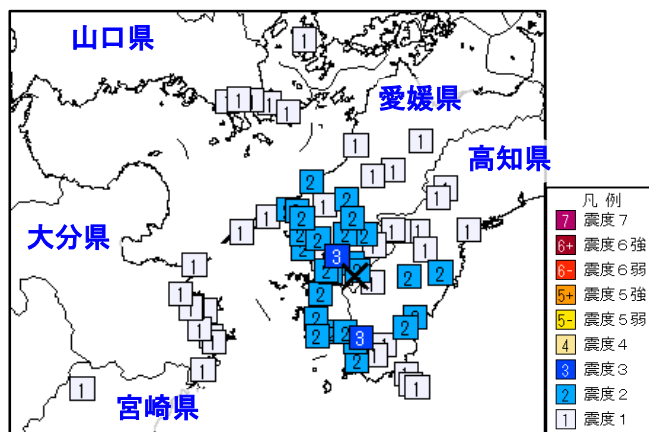
※情報発表に用いた震央分布は「愛媛県南予」

21日18時27分に発生したM3.9の地震（深さ37km、今回の地震①）により、愛媛県宇和島市、高知県宿毛市で震度3を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度2～1を観測しました。県内では、高千穂町で震度1を観測しました。

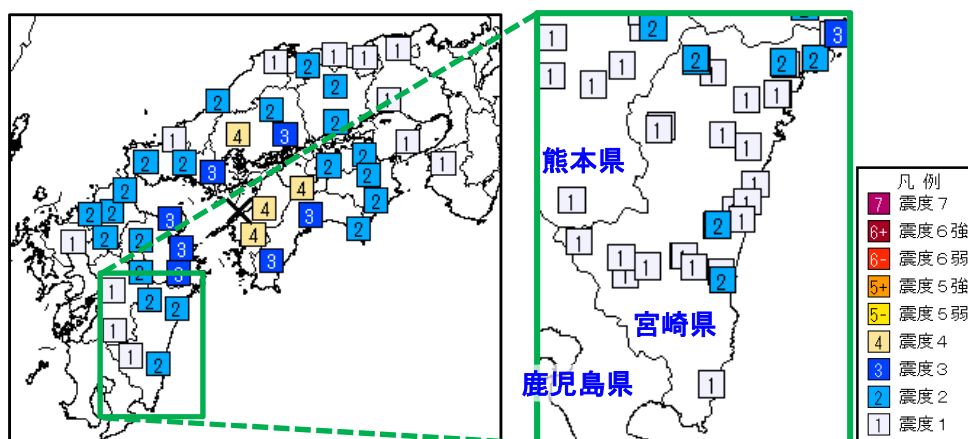
また、26日15時24分に発生したM5.1の地震（深さ47km、今回の地震②）により、広島県の呉市、府中町、愛媛県の今治市、西条市、松山市、伊予市、松前町、伊方町で震度4を観測したほか、九州地方から近畿地方で震度3～1を観測しました。県内では、宮崎市、延岡市、西都市、高千穂町で震度2を観測しました（図17）。

今回の地震の震源付近（図19領域b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2023年6月19日にM4.7の地震（深さ42km、最大震度4）が発生し、県内では、延岡市で震度2を観測しました。

また、2002年10月13日にはM4.9の地震（深さ43km、最大震度4）が発生し、県内では、延岡市で震度2を観測しました（図18～20）。



今回の地震① 21日18時27分 M3.9（観測点別）



今回の地震② 26日15時24分 M5.1（左：地域別、右：観測点別）

図17 震度分布図（×：震央）

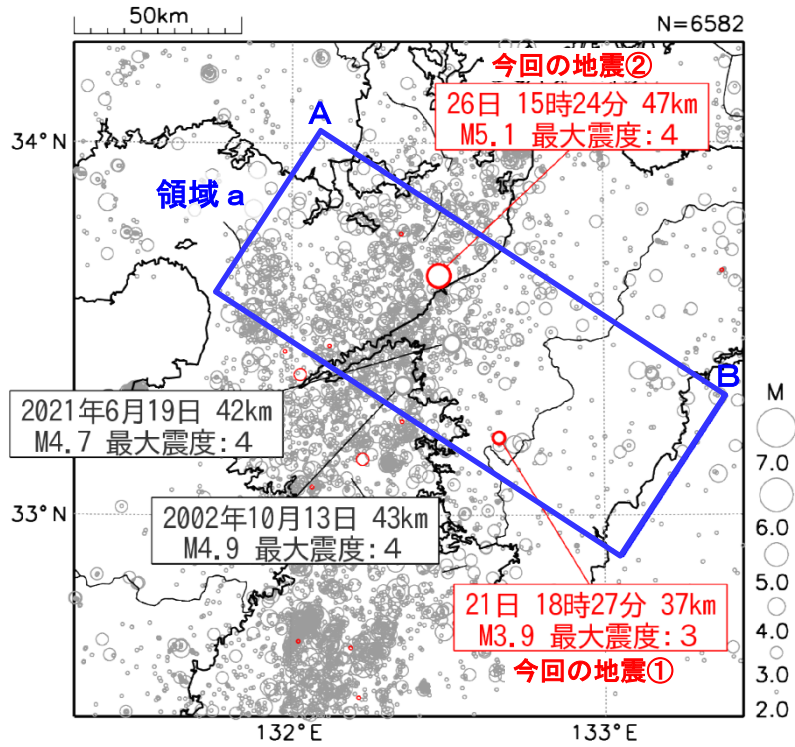


図 18 震央分布図
(1997年10月1日~2024年2月29日、
深さ0~80km、M≥2.0)
※2024年2月の地震を赤色で表示

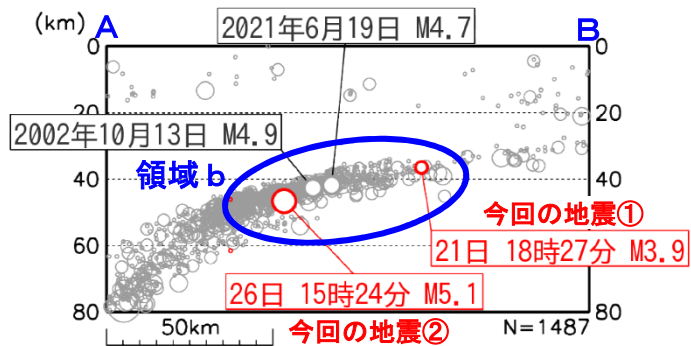


図 19 図 18 領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

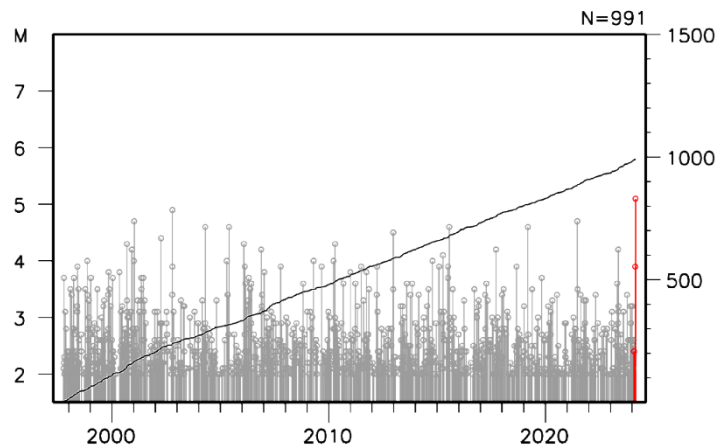


図 20 図 19 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（2月1日～29日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
2024年02月03日08時59分 震度 1：日向市大王谷運動公園, 宮崎都農町役場*, 門川町平城東*	日向灘	32° 14.0' N	132° 01.8' E	32km	M3.1
2024年02月04日19時44分 震度 1：都城市菖蒲原, 都城市姫城町*	鹿児島県薩摩地方	31° 50.6' N	130° 46.9' E	8km	M2.8
2024年02月05日17時30分 震度 1：日南市吾田東*, 日南市南郷町南町*, 串間市都井*, 串間市役所*	大隅半島東方沖	30° 45.9' N	131° 29.0' E	42km	M4.7
2024年02月06日00時39分 震度 2：都城市菖蒲原, 都城市姫城町* 震度 1：都城市山之口町花木*, 三股町五本松*	鹿児島県大隅地方	31° 37.2' N	130° 58.5' E	9km	M3.0
2024年02月06日02時59分 震度 2：門川町平城東* 震度 1：延岡市天神小路, 延岡市北浦町古江*, 延岡市東本小路*, 延岡市北方町総合支所*, 日向市亀崎, 日向市大王谷運動公園, 西都市上の宮*, 高鍋町上江*, 川南町川南*, 宮崎都農町役場*	日向灘	32° 08.5' N	131° 53.2' E	30km	M3.9
※					
2024年02月16日23時31分 震度 2：小林市真方, 高原町西麓* 震度 1：都城市高崎町大牟田*, 小林市野尻町東麓*	宮崎県南部山沿い	31° 55.7' N	131° 01.1' E	7km	M3.0
2024年02月16日23時30分 震度 2：小林市真方, 高原町西麓* 震度 1：都城市高崎町大牟田*, 小林市野尻町東麓*	宮崎県南部山沿い	31° 55.7' N	131° 01.1' E	7km	M2.4
2024年02月21日18時27分 震度 1：高千穂町三田井	愛媛県南予	33° 12.4' N	132° 39.8' E	37km	M3.9
2024年02月26日15時24分 震度 2：延岡市北川町川内名白石*, 延岡市北浦町古江*, 西都市聖陵町*, 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫*, 宮崎市松橋* 震度 1：延岡市天神小路, 延岡市北川町総合支所*, 延岡市東本小路*, 延岡市北方町総合支所*, 日向市東郷町山陰*, 西都市上の宮*, 高鍋町上江*, 川南町川南*, 宮崎都農町役場*, 木城町高城*, 椎葉村総合運動公園*, 椎葉村下福良*, 日之影町七折*, 宮崎美郷町田代*, 宮崎市霧島, 宮崎市高岡町内山*, 日南市南郷町南町*, 綾町南俣健康センター*, 綾町役場*, 小林市真方, 小林市野尻町東麓*, えびの市加久藤*, 高原町西麓*	伊予灘	33° 38.5' N	132° 28.2' E	47km	M5.1

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

*は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

※を付した地震については、ほぼ同時刻に複数の地震が発生したため、観測された震度はどちらの地震によるものか特定できませんでした。

南海トラフ地震 ～その時に備えて～

今から13年前、2011年3月11日に東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)が発生し、強い揺れと高い津波により東日本に甚大な被害をもたらしました。西日本でも「南海トラフ地震」により大きな被害が生じるおそれがあります。

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、概ね100～150年間隔で繰り返し発生し、大きな被害をもたらしてきた大規模地震です。

前回の南海トラフ地震が発生してから約80年が経過しており、次の南海トラフ地震発生 of 切迫性が高まっています。

次の南海トラフ地震はいつ起きてもおかしくありません。

南海トラフ地震が発生する可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合等に、気象庁は「南海トラフ地震臨時情報」を発表します。

政府や地方公共団体からの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

ただし、南海トラフ地震の発生は不確実性を伴うため、情報が発表されても地震が発生しない場合や、情報の発表がないまま突発的に南海トラフ地震が発生する場合も考えられます。このため、南海トラフ地震に適切に対応するためには、日頃から地震への備えをしておくことが重要です。

自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう。



南海トラフ地震 臨時情報

キーワード

調査中
巨大地震警戒
巨大地震注意
調査終了

- (発表条件)
- 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
 - 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合
 - 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
 - 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界においてM8.0以上の地震が発生したと評価した場合
 - 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界においてM7.0以上、M8.0未満の地震が発生したと評価した場合
 - 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でM7.0以上の地震が発生したと評価した場合
 - ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
 - 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

南海トラフ地震 関連解説情報

- 観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合
- 「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会における調査結果を発表する場合(ただし臨時情報を発表する場合を除く)



地震の発生に備えよう

<input type="checkbox"/> 家具の固定 	<input type="checkbox"/> 非常用持ち出し袋の準備 	<input type="checkbox"/> 水や食料の備蓄
<input type="checkbox"/> 避難場所や避難経路の確認 	<input type="checkbox"/> 感震ブレーカーの設置 コンセントタイプ 分電盤タイプ(後付型) 	<input type="checkbox"/> 建物の耐震化

南海トラフ地震に関することは、以下の気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/nteq/nteq.html>